



三井展特集



三井高利・かね夫妻寿像 (松阪市所蔵)

江戸時代、日本で最も有名な豪商のひとり・三井高利を三越日本橋本店で展示した『三井高利展』をふるさと松阪で開催します。

開催日時：平成 24 年 12 月 4 日 (火)～12 月 12 日 (水)

午前 9 時～午後 5 時。12 月 10 日 (月) は休館日

最終日は 12 時まで開館。

松坂木綿手織り実技及び体験を 12 月 8 日 (土) と 9 日 (日) におこないます。

会場：松阪市文化財センター第 1 ギャラリー

主催：松阪市・松阪市教育委員会

協力：(株)三越伊勢丹、松坂木綿振興会、手織り松阪もめん伝承グループゆうづる

協力団体：公益財団法人三井文庫・公益財団法人三井記念美術館・三越資料編纂室

【みどころ】

その 1：松阪の豪商の紹介と、松阪の生んだ日本で最も有名な豪商の一人・三井高利の紹介をおこないます。また、三井松阪家関係の展示及び三井高利が江戸進出の主力商品として扱った松坂木綿も紹介します。

その 2：松坂木綿の手織り実演と体験、手織り木綿の展示もあります。これらを三越日本橋本店からの資料も借用しつつ、パネルと資料による展示をおこないます。

その 3：三井越後屋の江戸時代の本物の看板と、松阪地域から江戸の三井越後屋に奉公した人たちが奉納し、市内の寺院が所蔵する絵馬「東都三井之図」が見どころです。会場では、実際の看板と絵馬とを対照できます。

《展示に関する問い合わせ先》

松阪市教育委員会文化課 0598-53-4397



松阪会場で展示される資料
絵馬『東都三井店之圖』(清水町 西方寺所蔵)【左】と、絵馬に描かれている実物の看板 (三越所蔵)【右】

東京「三井高利展」/ 10月17日(水)～10月22日(月) 会場：三越日本橋本店

「三井高利展」が、三井高利ゆかりの東京の三越日本橋本店で開催され、毎日 5 千人をこえるお客様におこしいただきました。来場された多くの方々には三越と松阪の関係について、関心をもって展示をご覧いただきました。

会期中、修学旅行の自由行動を利用した鎌田中学校や西中学校の先生や生徒さんなど、地元松阪市からもたくさんの方がたに見学に来ていただきました。



展示会場内のようす